Artics

HD-SDI 4チャンネル マルチビューワ

SMV－401

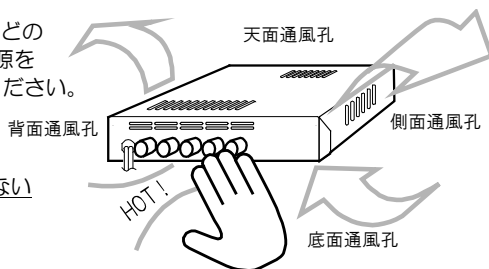
取扱説明書

SMV-401は、4系統のHD-SDIカメラ映像信号を入力し、HD-SDI映像信号およびDVI-D映像信号を出力する機器です。
各種フォーマットのHD-SDIカメラの混在に対応しています。
高画質の単画面/4分割画面/自動切換え画面を出力します。

高温のご注意

●機器の背面コネクター部は高温となりやけどの恐れがありますので、配線などの作業は電源を切り30分以上経過してからおこなってください。

●機器の放熱効果を妨げないように、機器の上にものを載せないでください。
また通風孔(天面,底面,側面,背面)をふさがないでください。

●周囲温度0～40℃の環境で使用するため、他の機器とのすき間を充分確保して設置してください。

○4チャンネル マルチビューワ SMV-401をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
○ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
○お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前にかならず「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しくご使用ください。

■絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく確認してから本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

	△記号は注意(危険･警告含む)を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	⦸記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

安全上のご注意

⚠ 警告

●背面に触れない！
この機器の背面は高温となりますので、やけどの恐れがあります。
・作業時は電源を切り30分以上経過してからおこなってください。

●本機のケース・裏パネル等をはずさない！
内部には高圧の部分があり、感電の原因となります。
・改造などは絶対におこなわないでください。
・内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

●本機を濡らさない！
火災・感電の原因となります。
・雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。
・風呂・シャワー室などの水場では使用しないでください。
・本機の上に水などの入った容器を置かないでください。
・万一水などが中に入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

●本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない！
万一異物が入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。
そのままで使用すると火災・感電の原因となります。

●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない！
感電の原因となることがあります。

●電源プラグやコンセントにほこりなどを付着させない！
ほこりによりショートや発熱が起こって火災の原因となります。湿度の高い部屋、結露しやすいところ、台所やほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合は、特に注意してください。

●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない！
コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。
かならずプラグを持って抜いてください。

●雷が鳴り出したら使わない！
電源プラグや接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因となります。

●アース線を接地する
感電を避けるためにかならず接地をしてください。アース線は絶対にガス管に接続しないでください。爆発や火災の原因となります。

●電源電圧100V±10%以外の電圧で使用しない！
火災・感電の原因となります。

●煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！
そのままで使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●本機が故障した場合、落としたりケースが破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！
そのままで使用すると火災・感電の原因となります。
販売店に修理をご依頼ください。

●移動させる場合は、かならず電源スイッチを切り、プラグを抜き、機器間の接続ケーブルをはずす！
コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

●長期間使用しないときは、安全のためかならず電源プラグをコンセントから抜く！
火災の原因となることがあります。

⚠ 注意

●本機の上にものを置かない！
バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。また、重みによって故障の原因となることがあります。

●コード類は正しく配線する！
・電源コードを熱器具に近づけないでください。
・電源コードを本機の下敷きにしないでください。
・足などにケーブルを引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。

●設置場所にご注意ください！
・不安定な場所に置かないでください。
・磁気を発生する機器の近くに置かないでください。
・直射日光のあたるところや熱器具の近くに置かないでください。
・冷凍倉庫や外気にさらされるなど、温度変化の激しいところには置かないでください。
・振動や衝撃の加わるところには置かないでください。
・腐食性ガスのあたるところには置かないでください。
・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気があたるところには置かないでください。

●本機の通風孔をふさがない！
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
壁から10cm以上離して設置してください。また、次のような使いかたはしないでください。
・本機を仰向けや横倒し、逆さまにする。
・風通しの悪い狭い所に押し込む。
・じゅうたんや布団の上に置く。
・テーブルクロスなどをかける。

■定期点検とお手入れについて

※お手入れの際は安全のため、電源スイッチを切り、
電源コードのプラグを抜いてからおこなってください。

⚠ 注意

●電源コードが傷んだ(芯線の露出・断線など)場合は交換を依頼する！
そのままで使用すると火災・感電の原因となります。販売店に交換をご依頼ください。

●内部の掃除について
内部の掃除については、お買い上げの販売店にご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災・故障の原因となることがあります。

●電源プラグの掃除をしてください
電源プラグを長時間差し込んだままにしておくと、差し込み部分にほこりがたまり、火災の原因となることがあります。年に一度くらいは、プラグを抜いてほこりを取ってください。

●カバーは乾いた布で拭いてください
汚れがひどいときは、うすめの中性洗剤液を浸しよく絞った布で拭き取ってから、から拭きしてください。
このとき、液が内部に入らないように注意してください。
ベンジン、シンナー、アルコールなどの液体クリーナーやスプレー式クリーナーは使用しないでください。

目　次

各部の名称とはたらき

■前面部

単画面 1～4 ボタン
単画面 1～4 チャンネルを表示します。
表示中はそれぞれの LED(緑) が点灯します。

設定ボタン
メニューを表示/終了します。

分割画面ボタン
分割画面を表示します。
表示中は LED(緑) が点灯します。

自動切換ボタン
自動切換え
(オート シーケンス)
動作をします。

移動ボタン
メニュー設定時に、
カーソルの移動や
設定値の変更に
使用します。

電源スイッチ
本機の電源を入/切します。
電源投入時は LED(緑) が
点灯します。

決定ボタン
メニュー設定時に使用します。
カーソル位置や設定値を決定します。

■背面部

※RS-232C,アラーム/リモート,DVI出力 各コネクターは
インチネジ#4-40UNC を使用しています。

シグナル グランド
信号用接地端子です。
機器間相互の
グランドを取るために
接続してください。
※他のネジに付け替え
ないでください

RS-232C コネクター
PC 等から RS-232C で
制御ができます。
D-Sub9 ピン
クロスケーブル使用。

RS-485 コネクター
RS-485 による制御の
入出力端子です。
半二重通信方式 6 極 4 芯 RJ-11
ストレート ケーブル使用。

シグナル グランド
HD－SDI 映像入力
1 2 3 4
HD－SDI 映像出力
RS－232C
RS－485
DVI 出力
リモート

アラーム/リモート信号入出力端子
アラーム/リモートはメニューにて設定します。
アラーム設定時…1～4 チャンネルのアラーム入力と 1 系統の信号出力、30 秒補正をします。
リモート設定時…画面切換え,30 秒補正などをします。

映像入力端子 1～4
HD-SDI カメラの
映像信号を入力します。

AC 入力ケーブル
AC100V 50/60Hz の
電源対応です。

DVI 映像出力端子
DVI-D 出力です。
DVI-D および DVI-I 入力対応の
ディスプレーに映像を出力します。
※音声データは出力されません。

HD-SDI 映像出力端子
HD-SDI 入力対応のディスプレーに
映像を出力します。
※音声データは出力されません。

接続方法

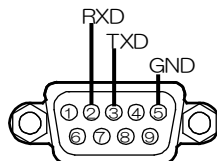
■システム例

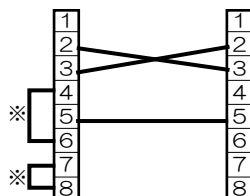
注意　●機器の背面部は高温となりやけどの恐れがありますので、作業時は電源を切り 30 分以上経過してから作業をおこなってください。
●電源はすべての接続が終わってからつないでください。
●電源をつなぐ前にかならずコンセントの電圧を確認してください。
●各映像入出力端子には電圧を加えないでください。
●シグナル グランド端子は、備え付けのネジを使用し、他のネジに付け替えないでください。
●RS-485 通信,RS-232C 通信は同時に使用できません。
●カメラ 4 台未満でご使用になるときは、かならず HD-SDI 映像入力 1 から入力してください。
●DVI ケーブルは高品位のものを使用してください。
（安価なケーブルは正常に表示されないことがあります。）
●ディスプレーは EDID などで特別な制御が必要な機器の場合は、正常に表示されないことがあります。
●HD-SDI 映像出力,DVI 出力から音声データは出力されません。

接続方法

■RS-232C ピンアサイン

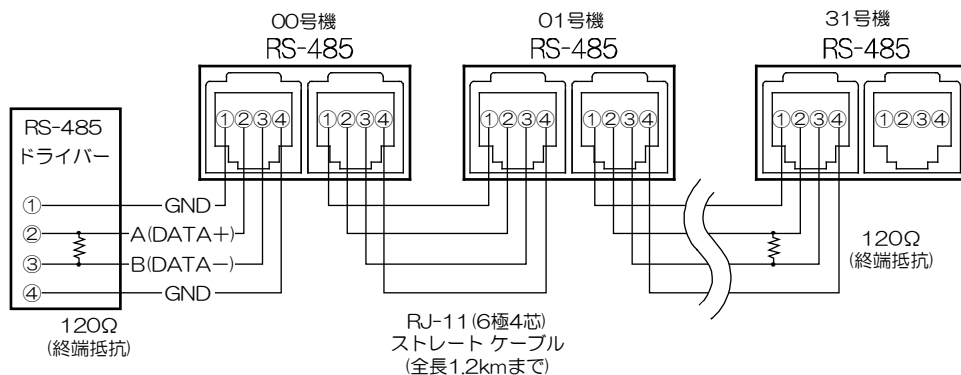
本機の RS-232C は三線式(RXD,TXD,GND)で、フロー制御をしていません。

RS-232C コマンド表は、アルテックス WEB サイトより
ダウンロードできますのでご利用ください。
http://www.n-artics.co.jp/d_load/d_load.htm

※フロー制御が必要な場合は PC(コントローラー)側の
④ー⑥,⑦ー⑧を短絡してください。

PC(コントローラー)側　機器側

■RS-485 の接続例

注意　●電源をつなぐ前にかならずコンセントの電圧を確認してください。
●各映像入出力端子には電圧を加えないでください。
●RS-485 通信を使用時は RS-232C 通信は使用できません。
●カスケード接続内に本機以外の機器があるときは一斉送信ができません。
●一斉送信時はアンサーバックがありません。

本機の RS-485 は半二重通信(Half Duplex)方式です。

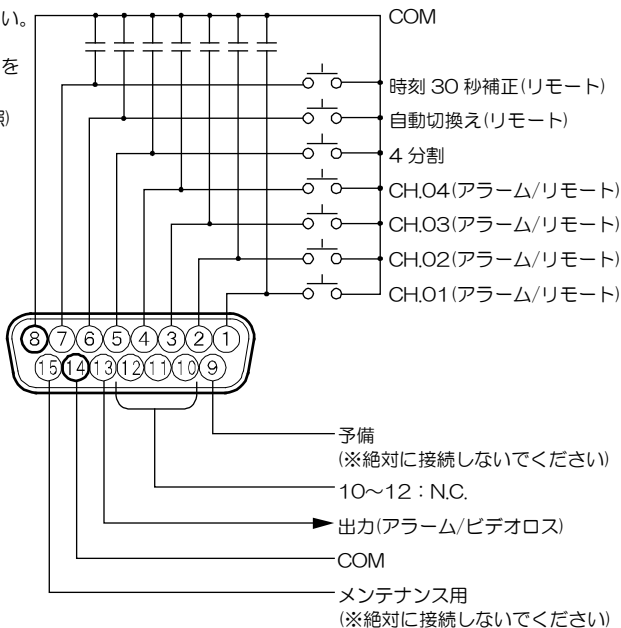
接続前にあらかじめ各機の号機(00～31)を設定してください。(16 ページ **1. SLAVE ADDRESS** 参照)
31 号機までカスケード接続できます。ケーブルは全長 1.2km まで通信可能です。下図のように終端抵抗をとりつけてください。
RS-485 ドライバーより号機を指定して信号を送信します。
スレーブ アドレスを“FF”として送信するとブロードキャスト(一斉送信)となります。

接続方法

■アラーム/リモート信号入出力端子の接続例

注意
- ●アラーム機能とリモート機能は同時に使用できません。
- ●各入力端子には電圧を加えないでください。
- ●映像を入力していないチャンネルには、アラーム/リモート信号を入力しないでください。
- ●ノイズの多い場所では、入力およびスイッチの両端に 0.01～0.1 μF のセラミック コンデンサーを取り付けてください。

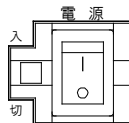
右の配線図を参考にして接続してください。

※メニューにてアラームまたはリモートを設定してください。
（17 ページ **1.CONNECTOR IN** 参照）

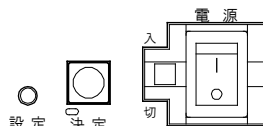
※信号入力
パルス幅： 100msec.以上
パルス間隔： 200msec.以上
アラーム時： メイク/ブレイク接点
リモート時： メイク接点

機能		アラーム機能	リモート機能
信号検出点		メイク/ブレイク （11 ページ **2. POLARITY** 参照）	メイク
ピン番号	1	1 チャンネル入力	1 チャンネル表示
	2	2 チャンネル入力	2 チャンネル表示
	3	3 チャンネル入力	3 チャンネル表示
	4	4 チャンネル入力	4 チャンネル表示
	5		分割画面表示
	6		自動切換え（オートシーケンス）表示
	7	時刻 30 秒補正	
	8	COMMON	
	9	予備 （※絶対に接続しないでください）	
	10	N.C.	
	11	N.C.	
	12	N.C.	
	13	アラーム入力時に信号出力 ビデオロス時に信号出力	
	14	COMMON	
	15	メンテナンス用 （※絶対に接続しないでください）	

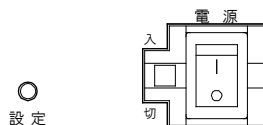
基本動作

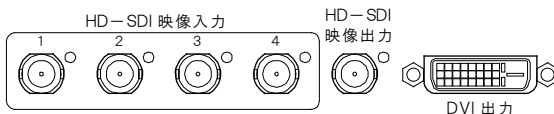
■電源 入/切

●各種機器が正しく接続されているか確認してください。
●AC 入力ケーブルをコンセントに接続したあとで、機器前面の電源スイッチを入れてください。
●映像出力端子から映像が出ていることをディスプレーで確認してください。
●電源を入れると緑色 LED が点灯し、電源を切ると緑色 LED は消灯します。

■デフォルト セット

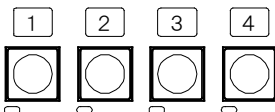
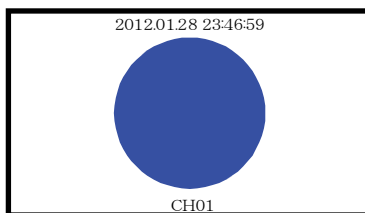
●デフォルト セット(全項目)

メニューの各設定値およびタイトルを工場出荷時設定に戻す操作です。
設定ボタンと決定ボタンを同時に押しながら電源スイッチを入れます。
モニター画面左上部に"DEFAULT SET ALL"の文字が
表示されるまでボタンを押し続けてください。

●デフォルト セット(タイトルはそのまま)

メニューの各設定値を工場出荷時設定に戻す操作です。
タイトルは工場出荷時設定に戻りません。
設定ボタンを押しながら電源スイッチを入れます。
モニター画面左上部に"DEFAULT SET"の文字が
表示されるまでボタンを押し続けてください。

■映像入出力フォーマット

カメラ４台未満のときは、
HD-SDI 映像入力１から入力するように
してください。

DVI 出力と HD-SDI 映像出力は同一映像を
出力します。

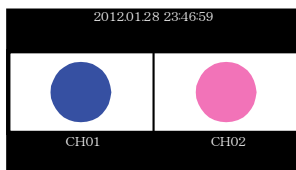
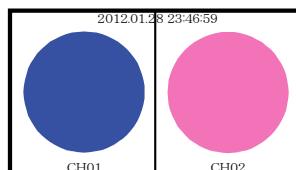
カメラ仕様	映像入力フォーマット (混在可,自動認識)	HD-SDI 映像出力 フォーマット	DVI 出力(DVI-D) フォーマット
HD-SDI	1920×1080(60ｉ)	1920×1080(59.94ｉ)	1920×1080(59.94ｐ)
HD-SDI	1920×1080(59.94ｉ)		
HD-SDI	1920×1080(30ｐ)		
HD-SDI	1920×1080(29.97ｐ)		
HD-SDI	1280×720(60ｐ)		
HD-SDI	1280×720(59.94ｐ)		

■単画面

[1] ～ [4] ボタンを押すと、各チャンネルの
単画面がディスプレーに表示されます。

基本動作

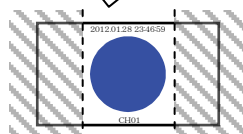
■分割画面

分割画面

“分割画面”ボタンを押すと、分割画面がディスプレーに表示されます。
４分割/２分割/フル２分割をメニューで設定できます。
(17 ページ **3. DIVISION SELECT** 参照)

４分割画面例
映像入力のないチャンネルは
黒表示されます。

２分割画面例

フル２分割画面例

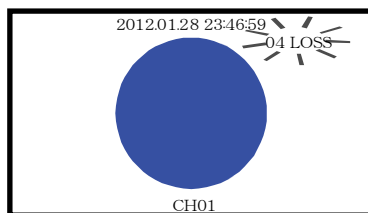
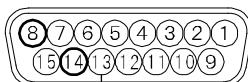
単画面中央部を表示し、
左右部は非表示です

■自動切換え(オート シーケンス動作)

自動切換

“自動切換”ボタンを押すと、自動切換え画面がディスプレーに表示されます。
チャンネル 1→2→3→4→分割→1→2→…の順に自動的に切換わります。
各画面の表示時間は 0～99(秒)の範囲で可変です。(16 ページ **メニュー 5.AUTO SEQUENCE** 参照)
0(秒)はスキップです。映像入力のないチャンネルはスキップしてください。

■ビデオ ロス

映像の無入力を検出してビデオ ロス動作をします。
(12 ページ **メニュー 2.VIDEO LOSS** 参照)

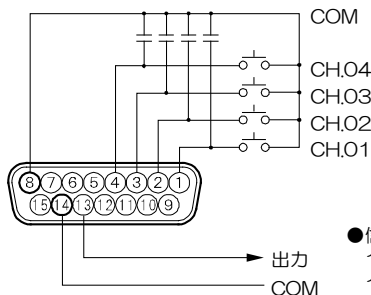
●画面表示
画面右上に“＊＊　ＬＯＳＳ”が点滅表示します。
“＊＊”はビデオ ロスが検出されたもっとも若いチャンネル
です。

●信号出力
背面部のアラーム/リモート信号
入出力端子 13 番ピンより
信号出力します。

信号出力
(アラーム/ビデオロス)

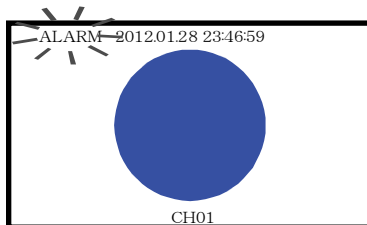
基本動作

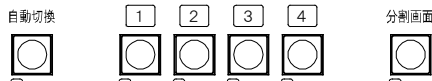
■アラーム動作

背面部のアラーム/リモート入出力端子 1～4 に信号が入力されるとアラーム動作をします。
メニューにてアラームを設定してください。(17 ページ **1. CONNECTOR IN**参照)

(17 ページ **1. CONNECTOR IN**参照)

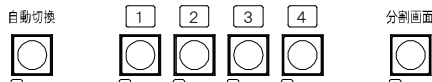
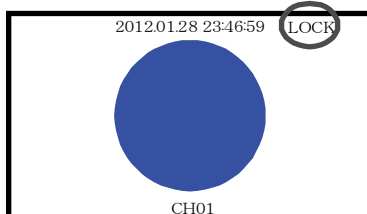
注意	●アラーム/リモート入出力端子には電圧を加えないでください。 ●映像を入力していないチャンネルには、アラーム信号を入力しないでください。 ●ノイズの多い場所では、入力およびスイッチの両端に 0.01～0.1 μF のセラミック コンデンサーを取り付けてください。 ●メニュー表示中はアラーム入力信号を受け付けません。 ●メニューにてリモート設定時は動作しません。

●信号出力
1～4 番のいずれかのピンに信号が入力されると、
13 番ピンより信号が出力されます。

●画面表示
1～4 番のいずれかのピンに信号が入力されると画面表示で知らせます。
映像出力は 1～4 チャンネルの単画面表示に切換わります。
アラーム動作中、画面左上部に“ＡＬＡＲＭ”の文字が点滅表示され、アラーム動作保持時間が終了すると元の画面に戻ります。
(11 ページ **メニュー 1.ALARM** 参照)

●アラーム動作の解除
アラーム動作が終了すると、もとの画面表示に戻ります。
即座にアラーム動作を解除したい場合は、
自動切換/ 1 ～ 4 /分割画面のいずれかのボタンを押してください。

自動切換 1 2 3 4 分割画面

■ボタン ロック

映像出力を、自動切換え、1～4 単画面、分割画面のいずれかで固定します。

注意	●アラーム入力があった場合は、ロック中でも画面表示が切換わりアラーム動作をします。

●ロック方法
自動切換/ 1 ～ 4 /分割画面のいずれかロックしたいボタンを 3 秒以内の間隔で 10 回連続して押します。

画面右上部に“ＬＯＣＫ”の文字が約 2 秒間表示され、その画面表示のままロックされます。
ロック中にボタン操作をしようとすると、画面右上部に“ＬＯＣＫ”の文字が約 2 秒間表示されます。

●ロック解除方法
ロックしたボタンを 3 秒以内の間隔で 10 回連続して押します。
解除されると画面右上部に“ＵＮ　ＬＯＣＫ”の文字が約 2 秒間表示されます。

■メニュー表示

設定ボタンを押すと、メニューが表示されます。
メニューを終了させるときも、設定ボタンを押します。

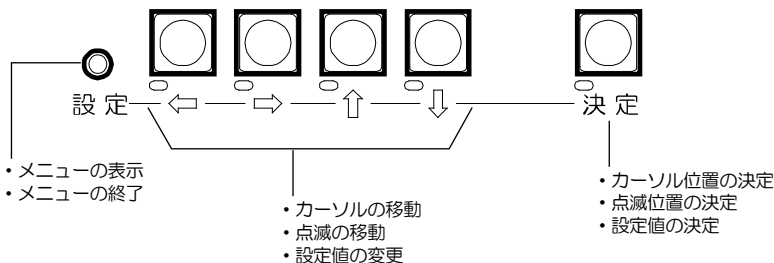
◎
設 定

注意 ●設定ボタンは次の状態では受け付けられず、メニューを表示/終了できません。
- ・ボタン ロック中
- ・アラーム動作中
- ・メニューの値が点滅中(終了できません)

●メニュー表示中はアラーム/リモート信号入力を受け付けません。

```
MAIN MENU

⇨1. ALARM ----------------------------- アラームの設定(11 ページ)
  2. VIDEO LOSS ------------------------ ビデオ ロスの設定(12 ページ)
  3. TIME SIGNAL ----------------------- 日付・時刻の設定(13〜14 ページ)
  4. TITLE ----------------------------- タイトルの設定(14〜15 ページ)
  5. AUTO SEQUENCE --------------------- 自動切換えの設定(16 ページ)
  6. COMMUNICATION --------------------- 通信の設定(16 ページ)
  7. OTHERS ---------------------------- その他の設定(17〜18 ページ)
```

■メニューの基本操作

メニューに共通の基本的な操作方法を説明します。
より詳細な操作方法は次ページ以降の各項目で説明します。

●設定したい項目を選ぶとき

⇧,⇩ボタンで設定したい項目にカーソル(⇨)を合わせ決定ボタンを押すと、サブ メニューが表示されるか、設定値が点滅します。

```
TIME SIGNAL

 1. 30SEC. ADJUSTMENT
⇨2. CLOCK ADJUSTMENT
    2012. 12. 31  23:59:59
 3. DISPLAY-----------ON
 4. DISPLAY RANGE----YMDHMS
    2012. 12. 31  23:59:59
 5. ESCAPE
```

●設定値を変更したいとき

設定値が点滅したら⇧,⇩ボタンで値を変更し、決定ボタンを押します。

●点滅を移動したいとき

⇦,⇨,⇧,⇩ボタンで点滅を移動させ、決定ボタンを押します。

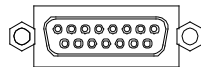
●前のメニューに戻りたいとき

⇧,⇩ボタンで各サブ メニューの“ESCAPE”の項目にカーソル(⇨)を合わせ、決定ボタンを押すと前のメニューに戻ります。

●メニューを終了したいとき

設定値が点滅していないときに設定ボタンを押すと終了します。

メニュー　1. ALARM

ALARM は背面部のアラーム/リモート信号入出力端子に信号入力があったとき、アラーム動作を設定します。

1. MODE

アラーム動作の保持モードを設定します。

値	動作
INT.	“3. DURATION　TIME”で設定した時間、アラーム動作を保持する
EXT.	センサー等の信号が入力されている間、アラーム動作を保持する

※工場出荷時設定　INT.

```
ALARM

⇨1. MODE--------------INT.
 2. POLARITY----------MAKE
 3. DURATION TIME----030SEC.
 4. RETURN------------ON
 5. DISPLAY-----------ON
 6. ESCAPE
```

2. POLARITY

アラーム 1～4 に入力される信号の検出点を設定します。

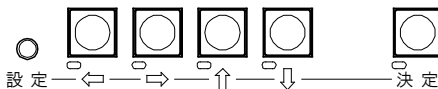
値	動作
MAKE	ノーマル オープン センサー等の接点が閉じたとき検出
BREAK	ノーマル クローズ センサー等の接点が開いたとき検出 “1. MODE”が“INT. ”のとき有効

※工場出荷時設定　MAKE

3. DURATION TIME

アラーム動作の保持時間を 003～999(秒)の間で設定します。

```
⇨3. DURATION TIME----030SEC.
```

カーソル(⇨)で“3. DURATION　TIME”を選択し、決定ボタンを押すと百の桁から点滅します。
⇦,⇨ボタンで点滅を移動させ、⇧,⇩ボタンで値を変更します。点滅が一の桁のときに決定ボタンを押すと点滅が止まり値が決定します。

※工場出荷時設定　030SEC.
※“1. MODE”が“INT. ”のとき有効

4. RETURN

アラーム動作解除後のチャンネル表示を設定します。

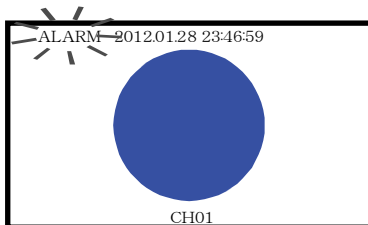
値	動作
ON	アラーム動作前の状態に戻る
OFF	アラーム動作中のチャンネルの単画面のまま表示する

※工場出荷時設定　ON

5. DISPLAY

アラーム動作中“ALARM”の表示を設定します。

値	動作
ON	画面左上部に“ALARM”が点滅表示する
OFF	画面左上部に“ALARM”を表示しない アラーム入力があったチャンネルの単画面に切換るのみ

※工場出荷時設定　ON

メニュー　2. VIDEO LOSS

VIDEO LOSS は、映像信号入力がなくなる
ビデオ ロス状態の設定です。

```
  VIDEO  LOSS

⇨1. SET
  2. DISPLAY----------ON
  3. SIGNAL  OUTPUT----OFF
  4. ESCAPE
```

1. SET

映像の無入力の検出/非検出をチャンネルごとに設定します。

値	動作
ON	検出する
OFF	検出しない

※工場出荷時設定　全チャンネル:ON

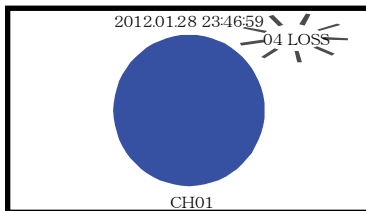
```
  VIDEO  LOSS  SET

⇨1. CHANNEL01--------ON
  2. CHANNEL02--------ON
  3. CHANNEL03--------ON
  4. CHANNEL04--------ON
  5. ESCAPE
```

2. DISPLAY

ビデオ ロスの“ＬＯＳＳ”の表示を設定します。

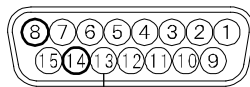
値	動作
ON	ビデオ ロスを検出したとき 画面右上に“＊＊　ＬＯＳＳ”を 点滅表示する （＊＊はチャンネル）
OFF	ビデオ ロスを検出しても “＊＊　ＬＯＳＳ”を表示しない

※工場出荷時設定　ON

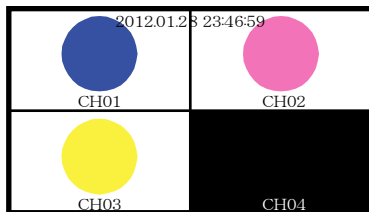
```
  VIDEO  LOSS

  1. SET
⇨2. DISPLAY----------ON
  3. SIGNAL  OUTPUT----OFF
  4. ESCAPE
```

3. SIGNAL OUTPUT

ビデオ ロス動作中に背面部のアラーム/リモート信号入出力端子からの信号出力を設定します。

値	動作
ON	ビデオ ロス検出中に信号出力する
OFF	ビデオ ロス検出中に信号出力しない

※工場出荷時設定　OFF

信号出力
(アラーム/ビデオロス)

メニュー　3. TIME SIGNAL

TIME SIGNAL は、日付・時刻の調整と画面表示を設定します。
日付・時刻の表示位置は画面中央上部で固定です。

1. 30SEC. ADJUSTMENT

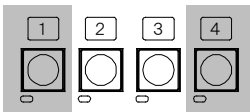
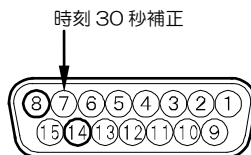
表示されている日時の“秒”の値を 30 秒単位で調整します。

```
  TIME  SIGNAL

⇨1. 30SEC. ADJUSTMENT
  2. CLOCK  ADJUSTMENT
     2012. 12. 31  23:59:59
  3. DISPLAY----------ON
  4. DISPLAY  RANGE----YMDHMS
     2012. 12. 31  23:59:59
  5. ESCAPE
```

“1. 30SEC. ADJUSTMENT”にカーソル(⇨)を合わせて決定ボタンを押すと下表のとおり調整されます。
“2. CLOCK ADJUSTMENT”の項目の日時表示の右端の秒の値を見ながら、決定ボタンを押してください。

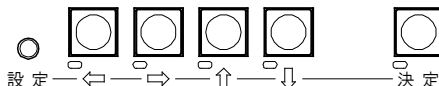
決定ボタンを押すときの秒の値	調整される時間
00～29(秒)	現在の分の 00(秒)
30～59(秒)	1 分進んで 00(秒)

※メニュー設定以外の 30 秒調整

●1 ボタンと 4 ボタンを同時に押します。

●背面部のアラーム/リモート信号入出力端子の 7 番ピンに信号入力します。
ただし、メニュー表示中は信号を受け付けません。
(6 ページ　**■アラーム/リモート信号入出力端子の接続例** 参照)

2. CLOCK ADJUSTMENT

現在の日付・時刻を調整します。

```
⇨2. CLOCK  ADJUSTMENT
     2012. 12. 31  23:59:59
```

カーソル(⇨)で“2. CLOCK ADJUSTMENT”を選択し、決定ボタンを押すと年の値から点滅します。
⇦,⇨ボタンで点滅を移動させ、⇧,⇩ボタンで値を変更します。決定ボタンを押すと点滅が止まり日時が決定します。

3. DISPLAY

日付・時刻の表示/非表示を設定します。

値	動作
ON	画面に日付・時刻を表示する
OFF	画面に日付・時刻を表示しない

※工場出荷時設定　ON

```
  TIME  SIGNAL

  1. 30SEC. ADJUSTMENT
  2. CLOCK  ADJUSTMENT
     2012. 12. 31  23:59:59
⇨3. DISPLAY----------ON
  4. DISPLAY  RANGE----YMDHMS
     2012. 12. 31  23:59:59
  5. ESCAPE
```

メニュー　3. TIME SIGNAL

4. DISPLAY RANGE

日付･時刻の表示範囲を設定します。

値	表示範囲	表示例
YMDHMS	年月日時分秒	２０１２．１２．３１　２３：５９：５９
YMDHM	年月日時分	２０１２．１２．３１　２３：５９
YMD	年月日	２０１２．１２．３１
MDHMS	月日時分秒	１２．３１　２３：５９：５９
MDHM	月日時分	１２．３１　２３：５９
MD	月日	１２．３１
HMS	時分秒	２３：５９：５９
HM	時分	２３：５９

※工場出荷時設定　YMDHMS

メニュー　4. TITLE

TITLE は、各チャンネルのタイトルを設定します。

```
  ＴＩＴＬＥ

⇨１．ＳＥＴ　ＣＨＡＮＮＥＬ　ＳＥＬＥＣＴ
  ２．ＰＯＳＩＴＩＯＮ　ＣＨＡＮＮＥＬ　ＳＥＬＥＣＴ
  ３．ＤＩＳＰＬＡＹ
  ４．ＥＳＣＡＰＥ
```

1. SET CHANNEL SELECT

各チャンネルのタイトル文字を入力します。
各チャンネル 10 文字まで入力できます。
工場出荷時設定　CH01～CH04

```
  ＴＩＴＬＥ　ＳＥＴ　ＣＨＡＮＮＥＬ　ＳＥＬＥＣＴ

⇨１．ＣＨＡＮＮＥＬ０１－－－－－－－－－＊＊＊ＣＨ０１＊＊＊
  ２．ＣＨＡＮＮＥＬ０２－－－－－－－－－＊＊＊ＣＨ０２＊＊＊
  ３．ＣＨＡＮＮＥＬ０３－－－－－－－－－＊＊＊ＣＨ０３＊＊＊
  ４．ＣＨＡＮＮＥＬ０４－－－－－－－－－＊＊＊ＣＨ０４＊＊＊
  ５．ＥＳＣＡＰＥ
```

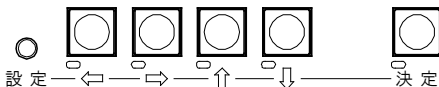
①カーソル(⇨)を設定したいチャンネルに合わせ決定ボタンを押すと、TITLE SET 画面が表示されます。

②TITLE SET 画面で上から２行目“＊＊＊ＣＨ０１＊＊＊”の部分が文字入力範囲(10 文字)で、左端が点滅しています。
“＊”と表示されているところはスペースです。

```
  ＴＩＴＬＥ　ＳＥＴ

 ＣＨＡＮＮＥＬ０１　　　＊＊＊ＣＨ０１＊＊＊⇦


 ０１２３４５６７８９Ａ　アイウエオカキクケコ
 ＢＣＤＥＦＧＨＩＪＫＬ　サシスセソタチツテト
 ＭＮＯＰＱＲＳＴＵＶＷ　ナニヌネノハヒフヘホ
 ＸＹＺａｂｃｄｅｆｇｈ　マミムメモヤィユェヨ
 ｉｊｋｌｍｎｏｐｑｒｓ　ラリルレロワンァゥッ
 ｔｕｖｗｘｙｚー／（）　ャュョ゛゜～：．⇨
```

③⇦,⇨ボタンで点滅を移動させ、入力したい場所で決定ボタンを押すと、下の文字一覧の同じ文字が点滅します。

④⇦,⇨,⇧,⇩ボタンで文字一覧内の点滅を移動させ、入力したい文字で決定ボタンを押すと、２行目の文字入力範囲に入力されます。
スペースの入力は“０”の左側や“Ａ”の右側などで決定ボタンを押します。

⑤ ③と④を繰り返して文字を入力します。

⑥最後に２行目“＊＊＊ＣＨ０１＊＊＊”の右端へ点滅を移動させると“⇦”が表示されますので、そこで決定ボタンを押すと、前の TITLE SET CHANNEL SELECT 画面に戻ります。

⑦他のチャンネルについても①～⑥を繰り返して入力します。

2. POSITION CHANNEL SELECT

単画面のタイトル表示位置をチャンネルごとに設定します。
工場出荷時設定　各チャンネル: 画面下中央部

```
   TITLE

 1. SET CHANNEL SELECT
⇨2. POSITION CHANNEL SELECT
 3. DISPLAY
 4. ESCAPE
```

①カーソル(⇨)を設定したいチャンネルに合わせ決定ボタンを押すと、位置設定画面が表示されます。

```
   TITLE POSITION CHANNEL SELECT

⇨1. CHANNEL01---------***CH01***
 2. CHANNEL02---------***CH02***
 3. CHANNEL03---------***CH03***
 4. CHANNEL04---------***CH04***
 5. ESCAPE
```

②⇦,⇨,⇧,⇩ボタンで点滅しているタイトルを移動させ、タイトルを表示させたい位置で決定ボタンを押すと前の画面に戻ります。
“ALARM” “UN LOCK” “** LOSS” はタイトルと重ならないように参考のため表示されています。

```
 ALARM 2012. 12. 27  23:59:59UN LOCK
                          ** LOSS



              ***CH01***
```

③他のチャンネルも①と②を繰り返して設定します。

3. DISPLAY

タイトルの表示/非表示を設定します。

```
  TITLE DISPLAY

⇨1. SINGLE SCREEN----ON
 2. DIVISION SCREEN--ON
 3. ESCAPE
```

3-1. SINGLE SCREEN

単画面へのタイトルの表示/非表示を設定します。

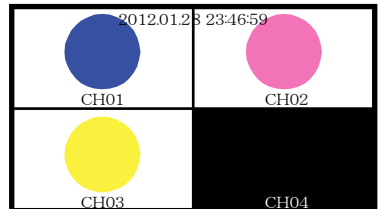
値	表 示
ON	単画面にタイトルを表示する
OFF	単画面にタイトルを表示しない

工場出荷時設定　ON

3-2. DIVISION SCREEN

分割画面へのタイトルの表示/非表示を設定します。

値	表 示
ON	分割画面にタイトルを表示する
OFF	分割画面にタイトルを表示しない

工場出荷時設定　ON

メニュー　5. AUTO SEQUENCE

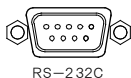
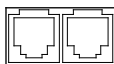
チャンネルの自動切換え(オートシーケンス)の設定をします。

チャンネル1～4および分割画面(DIVISION)の表示時間をそれぞれ設定します。
00～99(秒)の間で可変です。
00(秒)はその画面はスキップします。

工場出荷時設定　各画面: 03(秒)

```
  AUTO  SEQUENCE

⇨1. CHANNEL01―――――――――03SEC.
 2. CHANNEL02―――――――――03SEC.
 3. CHANNEL03―――――――――03SEC.
 4. CHANNEL04―――――――――03SEC.
 5. DIVISION――――――――――03SEC.
 6. ESCAPE
```

メニュー　6. COMMUNICATION

RS-232C および RS-485 通信に関する設定をします。

```
  COMMUNICATION

⇨1. SLAVE  ADDRESS――――00
 2. DATA  RATE―――――――――  9600bps
 3. PARITY――――――――――――EVEN
 4. STOP  BIT――――――――――1
 5. DATA  LENGTH―――――――8
 6. ESCAPE
```

注意　●RS-232C と RS-485 を同時に使用することはできません。

1. SLAVE ADDRESS
   RS-485 使用時、本体の号機を設定します。
   (00～31)
   工場出荷時設定　00

2. DATA RATE
   RS-232C および RS-485 通信時のデータレートを設定します。
   2400/4800/9600/19200/38400(bps)より選択します。
   工場出荷時設定　9600 (bps)

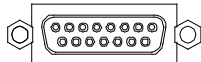
3. PARITY
   RS-232C および RS-485 通信時のパリティを設定します。
   ODD/EVEN/NONE より選択します。
   工場出荷時設定　EVEN

4. STOP BIT
   RS-232C および RS-485 通信時のストップ ビットを設定します。
   1 または 2 より選択します。
   工場出荷時設定　1

5. DATA LENGTH
   RS-232C および RS-485 通信時のデータ長を設定します。
   7 または 8 より選択します。
   工場出荷時設定　8

```
OTHERS

⇨1. CONNECTOR IN------ALARM
 2. BORDER LINE-------BLACK
 3. DIVISION SELECT--4
 4. POWER ON SCREEN--DIV.
 5. OSD OFFSET
 6. SCREEN PLACEMENT DIV. 2
 7. ESCAPE
```

1. CONNECTOR IN

背面部のリモート信号入出力端子の用途を設定します。

リモート

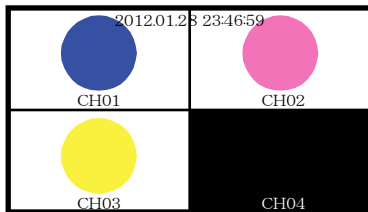
値	表 示
ALARM	アラーム入力として使用する
REMOTE	リモート入力として使用する

工場出荷時設定　ALARM

2. BORDER LINE

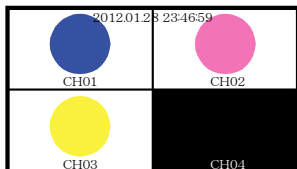
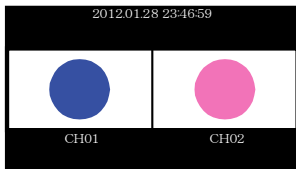
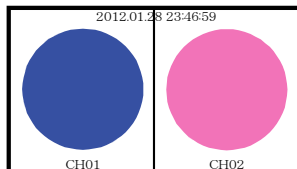
分割画面時のボーダーライン(境界線)を設定します。

値	表 示
BLACK	黒のボーダーラインを表示する
GRAY	灰色のボーダーラインを表示する
WHITE	白のボーダーラインを表示する
OFF	ボーダーラインなし

工場出荷時設定　BLACK

3. DIVISION SELECT

分割画面の分割数を設定します。

値	表 示	備 考
4	４分割	表示チャンネル配置不可
2	２分割	表示チャンネル配置可
2　FULL	フル２分割	(次ページ **6. SCREEN PLACEMENT DIV.2** 参照)

工場出荷時設定　4

４分割画面例
映像入力のないチャンネルは黒表示されます。

２分割画面例

フル２分割画面例
単画面中央部を表示し、左右部は非表示です

4. POWER ON SCREEN

電源スイッチを入れたときに最初に表示する画面を設定します。

値	表 示
AUTO	自動切換え (オート シーケンス動作)
CH.01 ～ CH.04	単画面１チャンネル ～ 単画面４チャンネル
DIV.	分割画面

工場出荷時設定　DIV.

```
OTHERS

 1. CONNECTOR IN------ALARM
 2. BORDER LINE-------OFF
 3. DIVISION SELECT--4
⇨4. POWER ON SCREEN--DIV.
 5. OSD OFFSET
 6. SCREEN PLACEMENT DIV. 2
 7. ESCAPE
```

5. OSD OFFSET

日時表示,タイトル,メニュー等の挿入文字の表示位置を設定します。

```
  OTHERS

  1. CONNECTOR IN------ALARM
  2. BORDER LINE-------OFF
  3. DIVISION SELECT--4
  4. POWER ON SCREEN--DIV.
⇨5. OSD OFFSET
  6. SCREEN PLACEMENT DIV. 2
  7. ESCAPE
```

5-1. HORIZONTAL

左右方向(水平方向)の表示位置を設定します。

値	00 ◀――――▶ 15
位置	左 ◀――――▶ 右

工場出荷時設定　08

```
  OSD OFFSET

⇨1. HORIZONTAL--------08
  2. VERTICAL----------07
  3. ESCAPE
```

5-2. VERTICAL

上下方向(垂直方向)の表示位置を設定します。

値	00 ◀――――▶ 15
位置	上 ◀――――▶ 下

工場出荷時設定　07

6. SCREEN PLACEMENT DIV.2

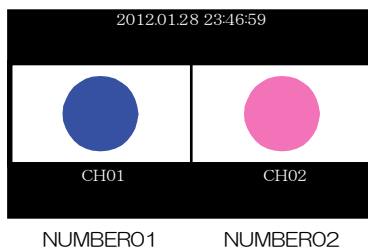
分割画面が２分割/フル２分割に設定されているとき、各位置に配置するチャンネル(CH.01～CH.04)を設定します。

(前ページ **3. DIVISION SELECT** 参照)

```
  SCREEN PLACEMENT DIV. 2

⇨1. NUMBER01----------CH. 01
  2. NUMBER02----------CH. 02
  3. ESCAPE
```

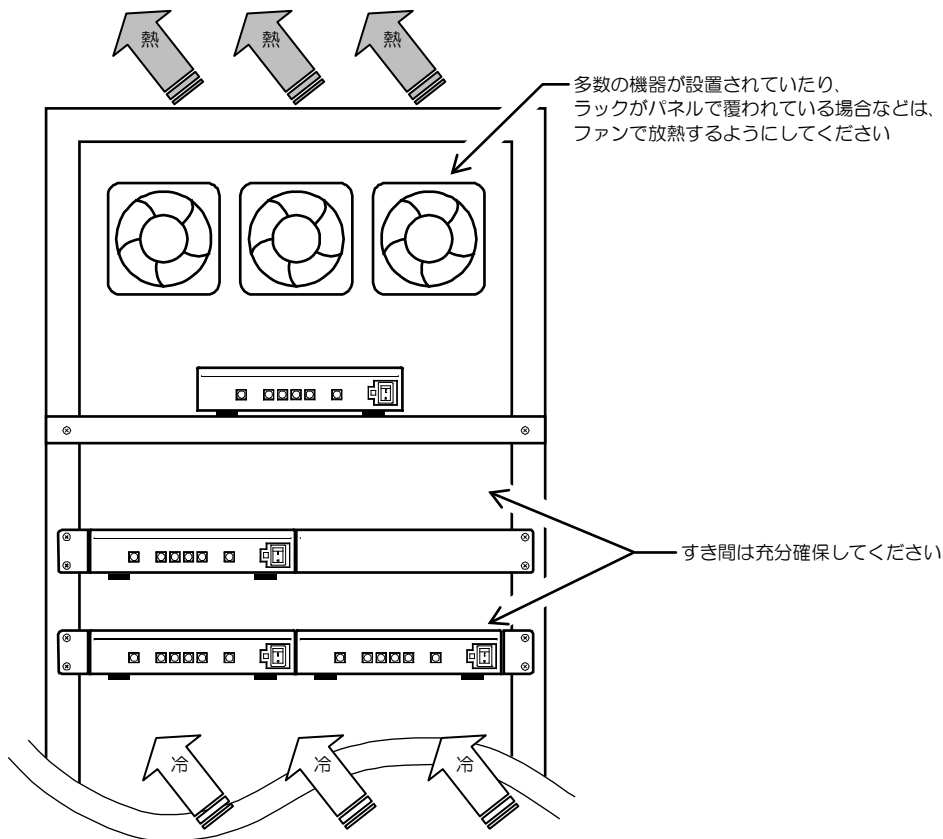
注意　●分割画面が４分割に設定されているときは、このメニューは選択できません。
●同じチャンネルを選択することはできません。

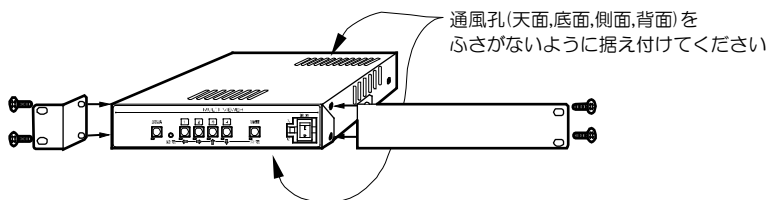
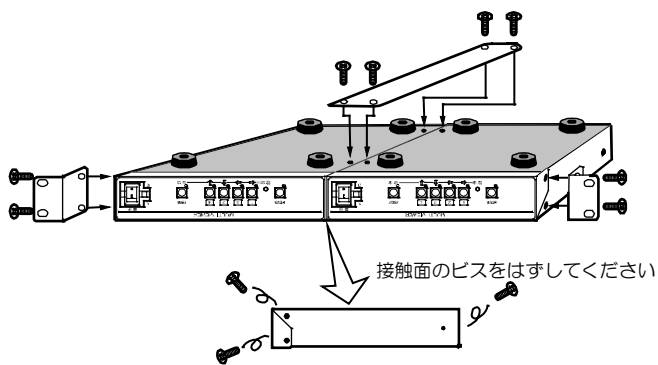
工場出荷時設定　NUMBER01：CH.01
NUMBER02：CH.02

NUMBER01　　NUMBER02

ラック マウント方法

SMV-401 は 19 インチ ラック(JIS/EIA)に据え付けてご使用いただけます。
ラック マウント金具は別売品です。21 ページの**製品仕様**をご参照ください。

■設置時の注意

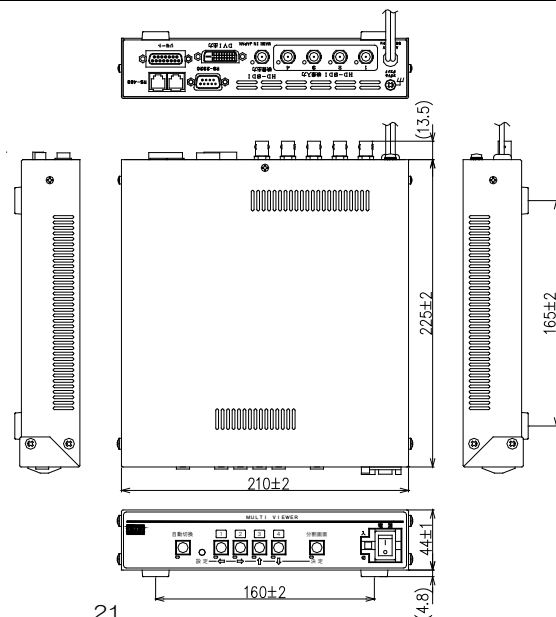
●機器の背面コネクター部は高温となりやけどの恐れがありますので、電源を切り 30 分以上経過してから作業をおこなってください。
●機器の放熱効果を妨げないために、通風孔(天面,底面,側面,背面)をふさがないように設置してください。
●周囲温度 0～40℃の環境で使用するため、他の機器とのすき間を充分確保するよう据え付けてください。

ラック マウント方法

■金具の取り付けかた(1 台)

■金具の取り付けかた(2 台連結)

製品仕様

●映像入力　HD-SDI　1920×1080(60 i ／59.94 i ／30p／29.97p)
　　1280×720(60p／59.94p)（混在可,自動判別）
　　0.8Vp-p　75Ω終端 不平衡　BNC 端子　4 系統
●DVI 映像出力　DVI-D　1920×1080(59.94p)　DVI-D 端子　1 系統
●HD-SDI 映像出力　HD-SDI　1920×1080(59.94 i)
　　0.8Vp-p　75Ω終端 不平衡　BNC 端子　1 系統 (DVI 映像出力と同一映像)
●映像出力表示　単画面 1～4 チャンネル/分割画面(4/2/フル 2) 1/60 リフレッシュ ノイズレス切換え
●自動切換え　単画面 1～4 チャンネル,分割画面　切換え間隔：約 1～99(秒)可変　0(秒)はスキップ
●アラーム入力端子　4 系統　D-Sub15 ピン(メス)　無電圧接点(TTL レベル)　メイク/ブレイク
●アラーム出力端子　1 系統　D-Sub15 ピン(メス)　オープン コレクタ　DC12V　100mA 以下
●アラーム保持時間　約 3～999(秒)可変
●リモート入力端子　7 系統　D-Sub15 ピン(メス)　無電圧接点(TTL レベル)　メイク
●ビデオ ロス　チャンネルごとに検出　ビデオロス表示　信号出力
●RS-232C　1 系統　三線式(RXD,TXD,GND)　D-Sub9 ピン(オス)
●RS-485　入出力各 1 系統　半二重通信　6 極 4 芯モジュラー ジャック(RJ-11)
●タイトル挿入　英数字,カタカナ,記号　各チャンネル 10 文字まで　単画面時は位置可変
●日付･時刻挿入　年月日時分秒　画面中央上部
●分割画面選択　4 分割/2 分割/フル 2 分割
●2 分割画面　左右表示(伸縮なし)　チャンネル配置可
●分割画面境界線　黒/グレー/白/なし
●周囲温湿度　0～40℃　20～90%RH(ただし結露無きこと)
●電源電圧　AC100V±10% 50/60Hz
●消費電力　約 12W
●外形寸法　210(W)×225(D)×44(H)(mm)（ゴム足,突起部除く）
●質量　約 1.6kg
●付属品　取扱説明書(保証書含む)　1 部
●別売品　ラック マウント金具

キット型番	ラック規格	台数	構成
RMI-J1-211	JIS	1 台用	小金具×1，長金具×1
RMI-J1-212		2 台連結用	小金具×2，連結金具×1，ビス×4
RMI-E1-211	EIA	1 台用	小金具×1，長金具×1
RMI-E1-212		2 台連結用	小金具×2，連結金具×1，ビス×4

●外観図

※仕様および外観は、改良その他の
　理由により、予告なく変更する場合が
　ございます。
※本機は日本国内のみの使用に
　基づいて設計･製造されています。

故障かなと思う前に…

症　状	確　認　事　項
映像が出ない	●AC ケーブルがコンセントからはずれていませんか ●カメラからの映像信号は入力されていますか ●ディスプレーに映像出力が正しく接続されていますか
ボタンの操作ができない メニューが表示されない	●ボタン ロック中またはアラーム入力中ではありませんか
映像にノイズが出る	●カメラの同軸ケーブルは正しく接続されていますか ●カメラの同軸ケーブルの近くに電源線がありませんか
アラームおよびリモート入力が正常に動作しない	●ケーブルの配線は正しく接続されていますか ●配線ケーブルにノイズがのっていませんか ●スイッチ,リレー接点に 0.01～0.1 μF のセラミック コンデンサーを取り付けてありますか

修理を依頼されるときは

●本機が正常に動作しないときは、次の操作をおこなってください。それでもなお異常のあるときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

・デフォルト セットして各設定値を工場出荷時設定に戻し、動作をご確認ください。
・「安全上のご注意」「故障かなと思う前に…」をもう一度ご覧いただき、環境,動作をご確認ください。

●修理をお申し付けいただくときは次のことをお知らせください。

品名 ： HD-SDI 4 チャンネル マルチビューワ SMV-401
症状 ： 設置状態を含めできるだけ詳細にお知らせください。

品質保証規定

取扱説明書の注意事項に従った使用状態で、ご使用中に発生した故障については、お買い上げの日より 1 年間、無償にて修理させていただきます。

※保証期間内であっても、下記の場合有償となる場合がございます。
①お買い上げの年月日、および販売店について証明となるものをご提示いただけない場合。
②ご使用上の誤り、他の機器から受けた障害、または不当な修理や改造による故障および損傷。
③お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
④火災、地震、水害、落雷、その他天変地異のほか、公害、塩害、異常電圧などが原因となって発生した故障および損傷。
⑤故障の原因が本機以外にあり、本機に改善を要する場合。
⑥付属品などの消耗品による交換。

おことわり

本機は、その特徴上、犯罪や災害等の監視のためにご使用されるケースが考えられますが、決して犯罪や災害の抑制、および防止機ではありません。

また、本機のご使用方法の誤り、不当な修理や改造のほか、誘導雷サージを含む天災などの被害により発生した事故や、人身事故、および災害、盗難事故による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

保　証　書

品名：SMV-401	本体裏シールの SER.No.（製造番号）をご記入ください Ｎｏ.

お客様名： 様 ご住所　〒 TEL：	取扱販売店名・住所・電話番号

保証期間	お買い上げ日 年　月　日より　１年間

Artics
株式会社 アルテックス
住　所 神奈川県相模原市南区麻溝台 8-22-1
営業部ダイヤルイン 042(742)2110
FAX 042(742)3631
E-MAIL info@n-artics.co.jp
URL http://www.n-artics.co.jp

発行：2014.03.03